

無垢な男、  
秘密を抱く女、  
狂おしく切なく

UNDER SOLen

本年度アカデミー賞外国語映画賞ノミネート  
1999年サン・セバスチャン映画祭審査員大賞受賞



# 太陽の誘い

監督・脚本: コリン・ナトリー / 出演: ロルフ・ラスゴード、ヘレーナ・ベリスドレム、ヤーハン・ヴィーデルベリ (「あこがれ美しく燃え」)  
原作: H.E. バイツ「小さな農場」 / 音楽: バディ・モローニ (サ・チーフダンス) / 1998年 / スウェーデン映画 / 118分 / 後援: スウェーデン大使館、スカンジナビア政府観光局 / 協力: スカシティックハウス / 配給: アルシネテラン



# 溢れんばかりの感動に、試写会場が涙にぬれた話題作

## 育まれる愛

愛すること、愛されるということの素晴らしさを肌で感じます。

左 幸子(女優)

今の世の中にこそこの作品。観終って反省。  
自然の中で、自然な音楽の中で、若者も大人も愛は必ず勝つ事を教えてくれた。  
現代失われつつある"アタリマエ"を教わった。良い作品をありがとう。

加茂 さくら(女優)

なんと素敵な大人の純愛!  
女性(45才)



## 沸き上がる官能

自然の官能、生きる切なさ、愛の喜び。  
見終えて何日かしても感動が呼び起される映画。

秋吉 久美子(女優)

愛に身をこがす男女の姿は、年齢は関係なく人間の本能なのかも…。  
忘れられない映画になりそうです。

五月 みどり(歌手)

すべてのものをそぎ落とし上で愛し合う男と女の激しい愛はとてもエロティック。  
男性(38才)



## 秘密を抱える女、暴こうとする男

主要人物3人の ミステリアスな心の動きが何とも官能的。

ラストシーンはいつまでも忘れられない。

ミセス 5月号

どこまでが嘘でどこまでが真実かわからず謎めている女、エレンに興味深かった。  
男性(28才)

エレンに詰め寄るエリックの表情や目に引きつけられた。不思議な存在感。  
女性(43才)



# 太陽の誘い

いざな

UNDER SUN

## 香りたつ魅力に溢れる女

女性に生まれてきたからには、こんな風でありたい。

「太陽の誘い」のヒロインがそんな女性だった。

西村 玲子(イラストレーター)

スカーフ使いや、ワンピースの着こなしがとってもオシャレ! 夏のファッションのお手本になりそうです。  
女性(29才)



## 大自然のきらめき

短いからこそ美しい北欧の夏。切ない中に、暖かさを感じました。

川上 麻衣子(女優)

豊かな北欧の自然のなかで育まれる純化された大人の恋は、心を癒す特攻薬だ。  
FIGARO japon 3/20号

大自然の中で時間の流れがすごくゆるやかな感じがあって、  
観る方も心が和らぐ様な気がした。スウェーデンに行きたくなった。  
女性(25才)



## 深い熱情を醸し出す音楽

ザ・チーフタンズのパディ・モローニが音楽を担当しているので興味を持ちました。  
男と女が愛し合うシーンに流れていた曲が官能的。  
女性(32才)

スウェーデン映画にケルト音楽という意外な組み合わせが、なんの違和感もなく、それどころかこれ以上ないくらいマッチしているのに驚かされた。  
森田 敏文(ザ・ディグ編集長)



### 本年度アカデミー賞外国語映画賞ノミネート

スウェーデンの白夜の季節を舞台に繰り広げられる、  
男と女の切なくも美しい官能ミステリー

舞台は1956年夏、長い冬を経てきたスウェーデン  
の人々が待ち望む美しい白夜の季節。人を疑うことを  
知らないオロフと、彼の前に現れた秘密を抱える家政  
婦エレン。2人は次第に距離を縮め、愛を育んでゆく。  
その様を見て、エレンに愛憎まじりの感情を抱くオロフ  
の唯一の友人エリック。彼女の正体を暴こうと執拗  
に迫るエリックを中心に、次第に3人の関係はもつれ  
た糸のように絡まってゆく。果たしてエレンの正体と  
は…?!

監督には本年度アカデミー賞外国語映画賞にノミ  
ネートされ、「オール・アバウト・マイ・マザー」の対抗  
馬として海外でも注目を集めて、その実力を世界に知  
らしめたコリン・トロー。キャサリン・ヘップバーン  
主演の名作『旅情』の脚本を担当したH.E.ベイツの原  
作を基に、「ロッタちゃんをはじめのおつかい」のヨハ  
ン・ハルト監督を脚本協力に迎えて、大自然の中で  
の男と女の愛と官能を描きだした。本国、スウェー  
デンではメジャー作品と並び大ヒットを記録した。

監督:脚本:コリン・トロー  
出演:ロルフ・アラスゴド、ヘレナ・ベリストレム(「ステイル・クレイジー」)、ユー・ハン・ヴァーデルベリ(「あこがれ美しく燃え」)  
原簿:脚本:ベイツ/65年国際映画祭(最優秀脚本) 音楽:パディ・モローニ(「チーフタンズ」) 1958年/スウェーデン映画賞/115分/ 役所:スウェーデン大衆館、スカンジナビア7映画館共同  
配給:アルシネテラン <http://www.alcine-terran.com>

## 7月29日(土)より 関西独占ロードショー!

特別鑑賞券1,500円(税込) 好評発売中!

当日料金(税込): 一般1,800円/学生1,500円/シニア1,000円

\*劇場窓口および、ローソンチケット、チケットぴあ、各プレイガイドにてお求め下さい。

\*劇場窓口にてお買求めの方に、西村玲子特製ポストカードプレゼント!(限定100枚)

\*初日、先着100名様にスウェーデンのお酒(アクアヴィット)プレゼント!

## シネマアルゴ梅田

梅新・東映会館南となり tel.06-6343-1691

連日	11:30	1:50	4:10	6:30
----	-------	------	------	------